

自動車部品振動試験方法

正 誤 票

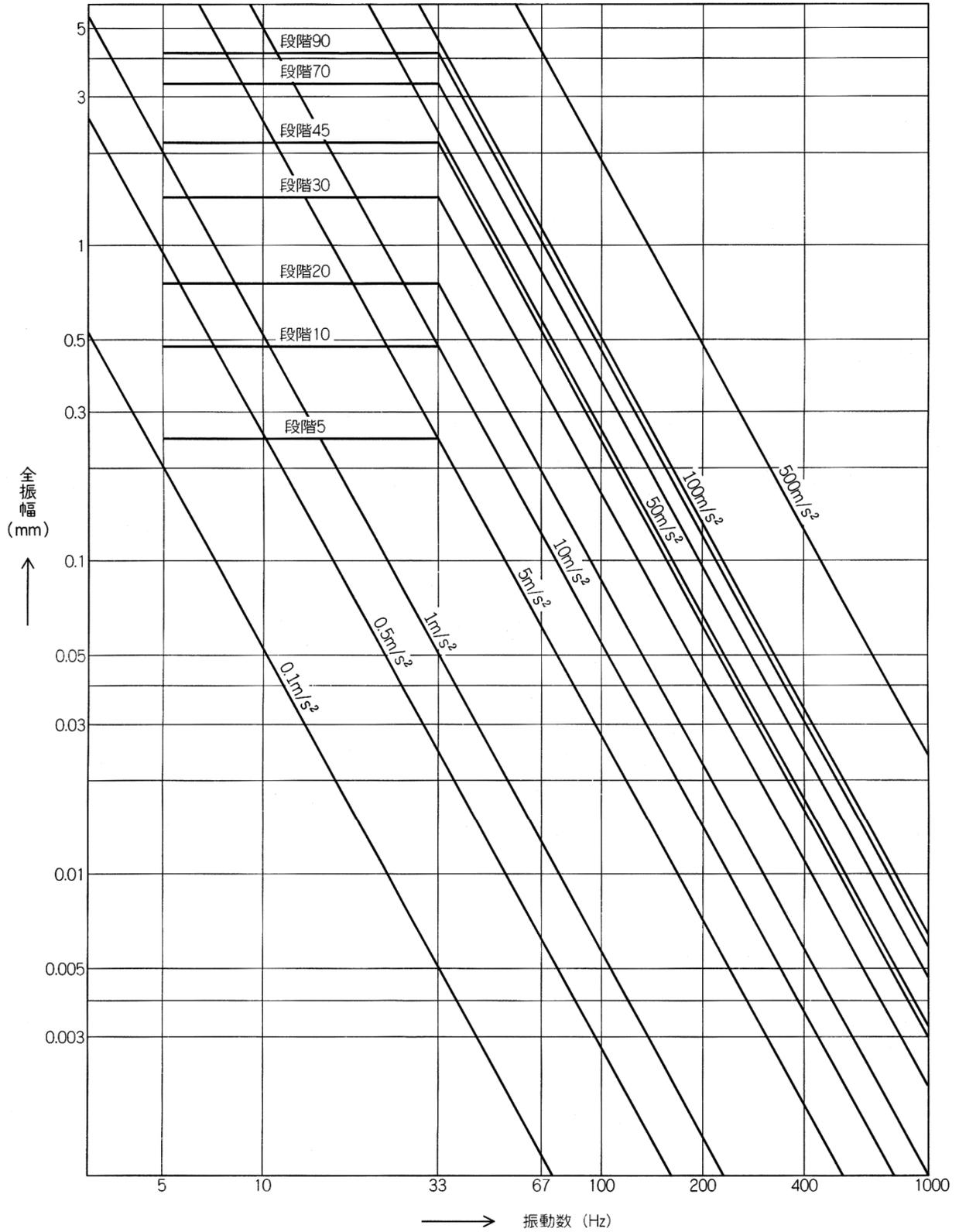
区分	位置	正
本体	付図 1～ 付図 6	試験条件である振幅は、付図から記載されているグラフを用いて算出するが、付図のグラフ図には計算値に対する誤差があり、正確に数値を算出するためグラフ図を修正する。 付図 1～付図 6 の誤正は、別途 a)～f) 参照。

平成 25 年 7 月 1 日作成

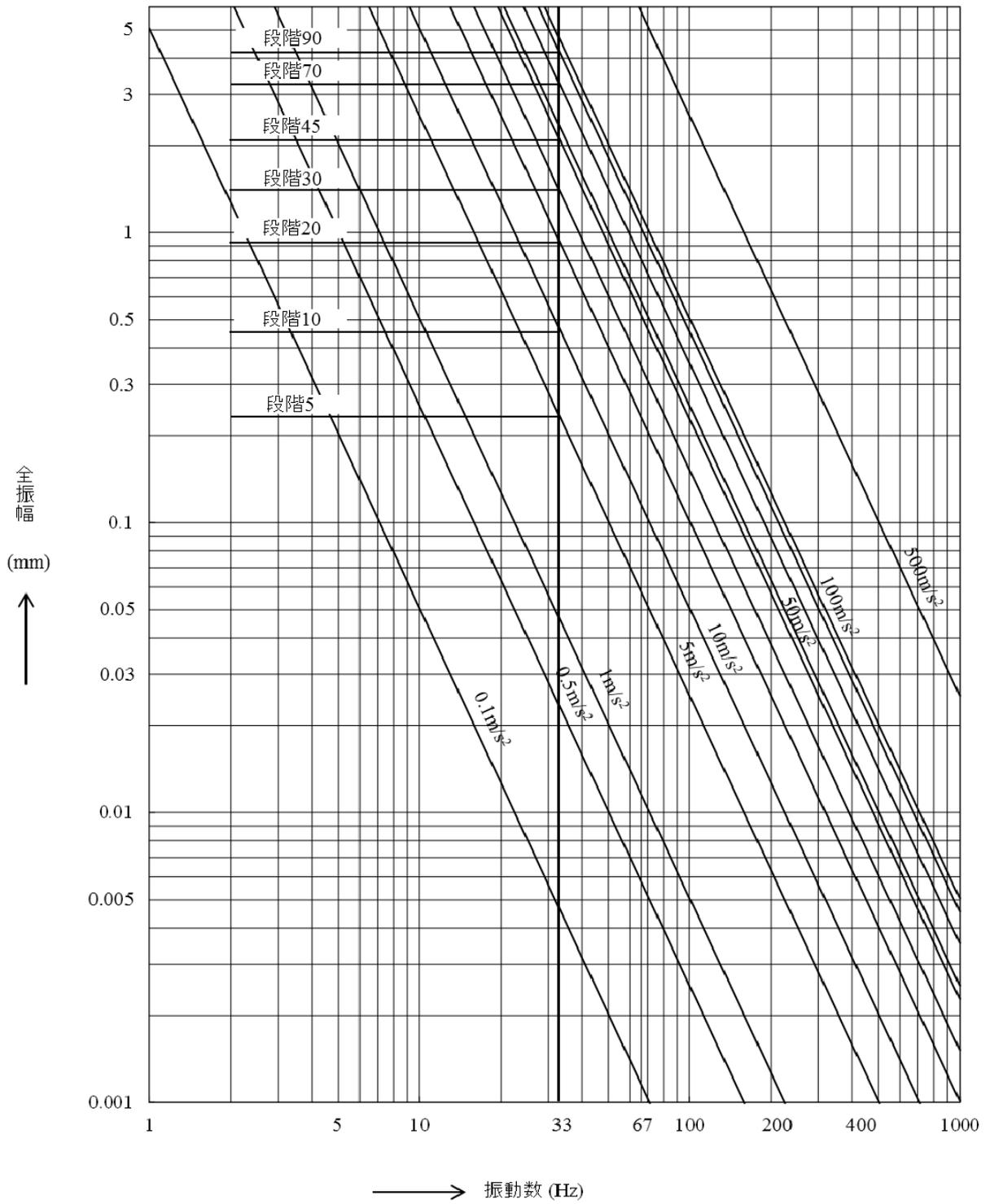
別添

a) 付図1 振動数 33 Hz の場合の振幅

(誤)

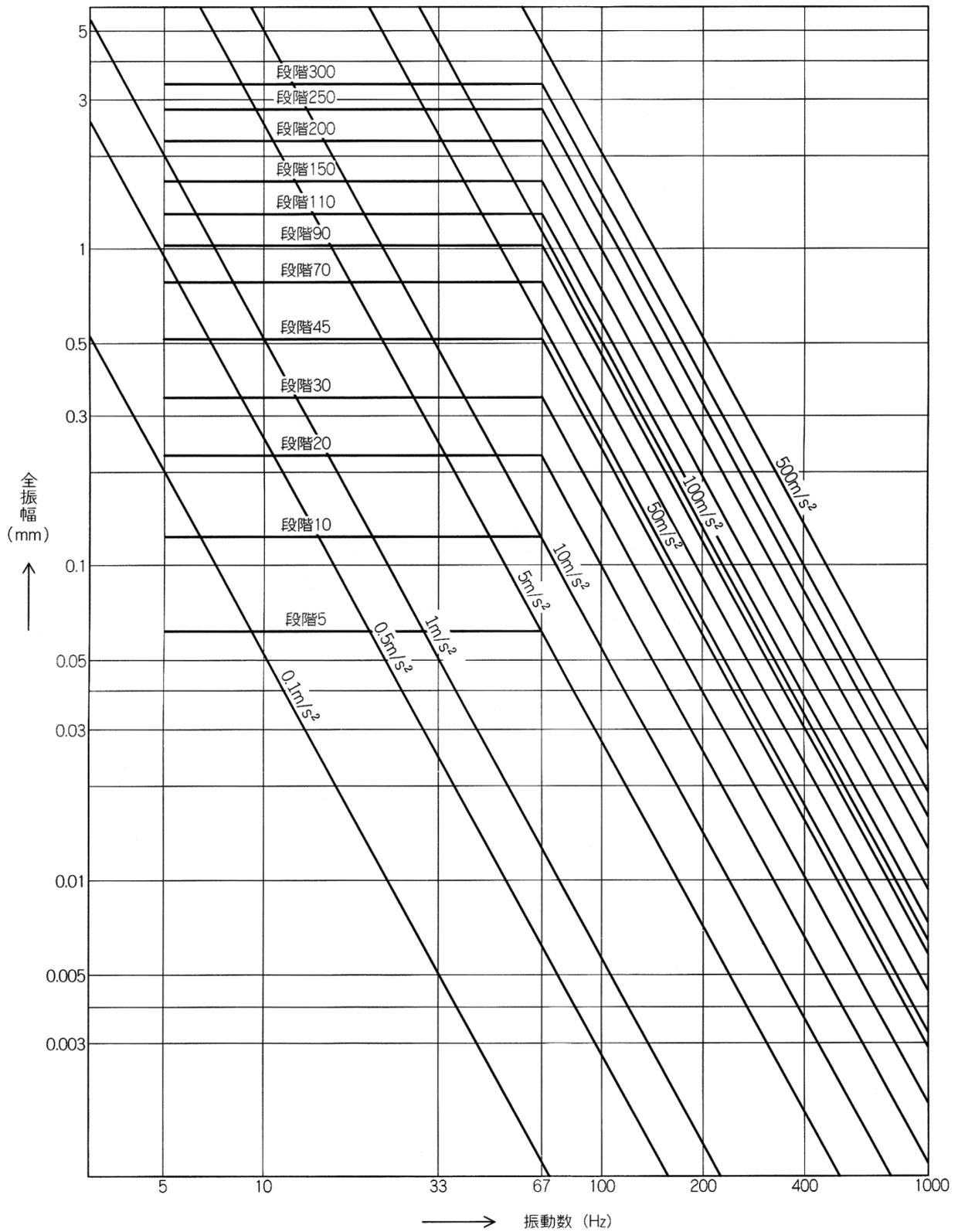


(正)

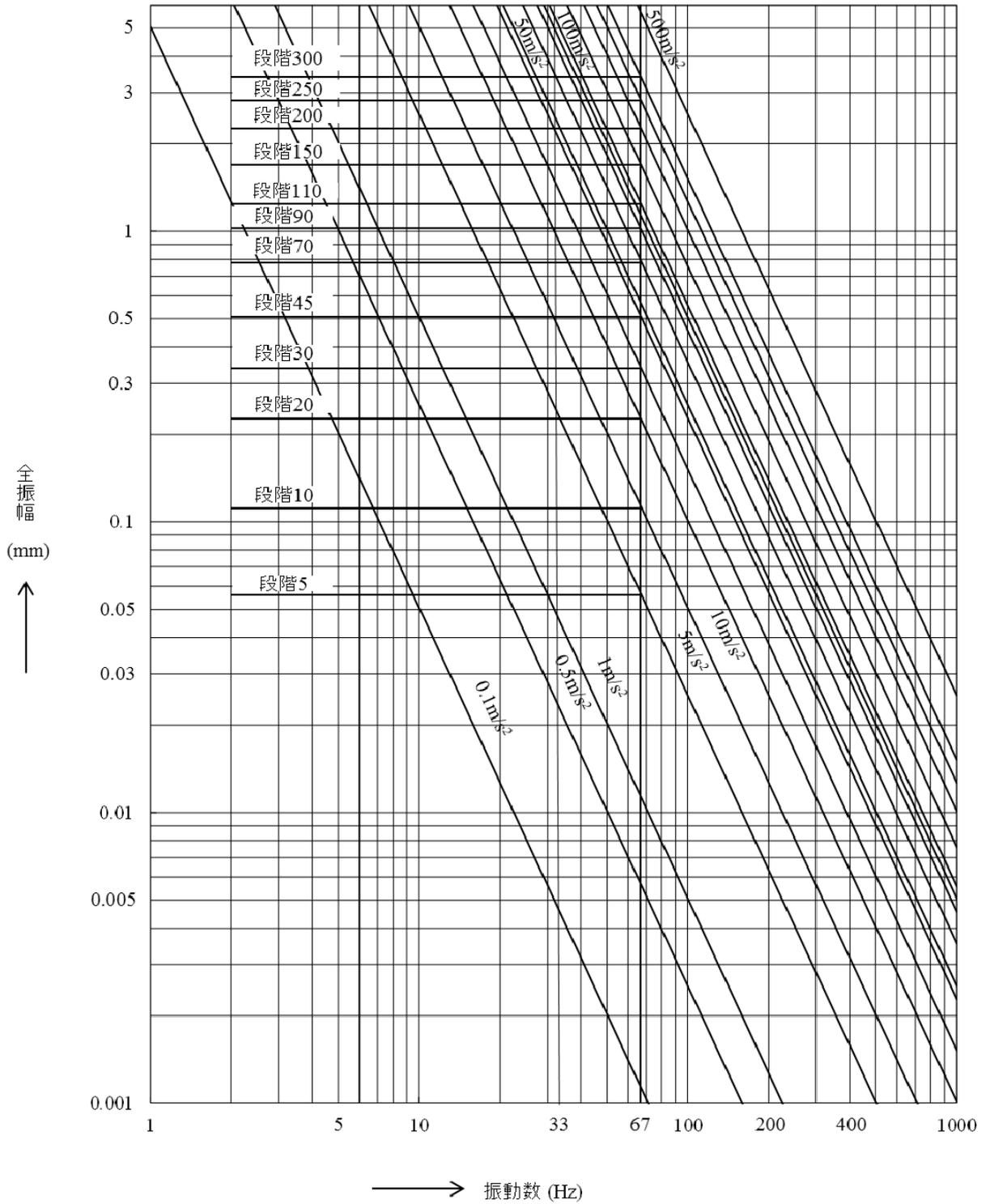


b) 付図2 振動数 67 Hz の場合の振幅

(誤)

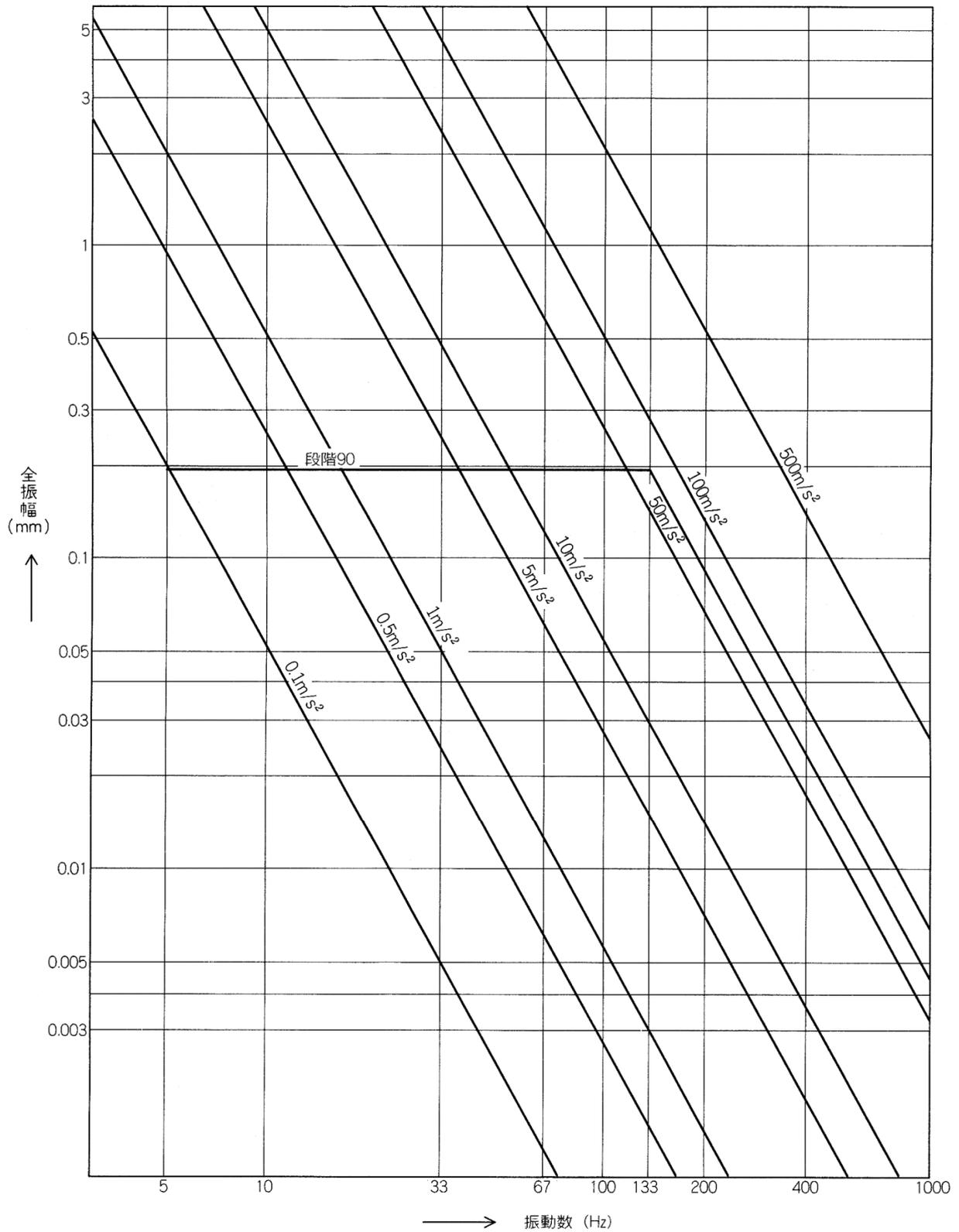


(正)

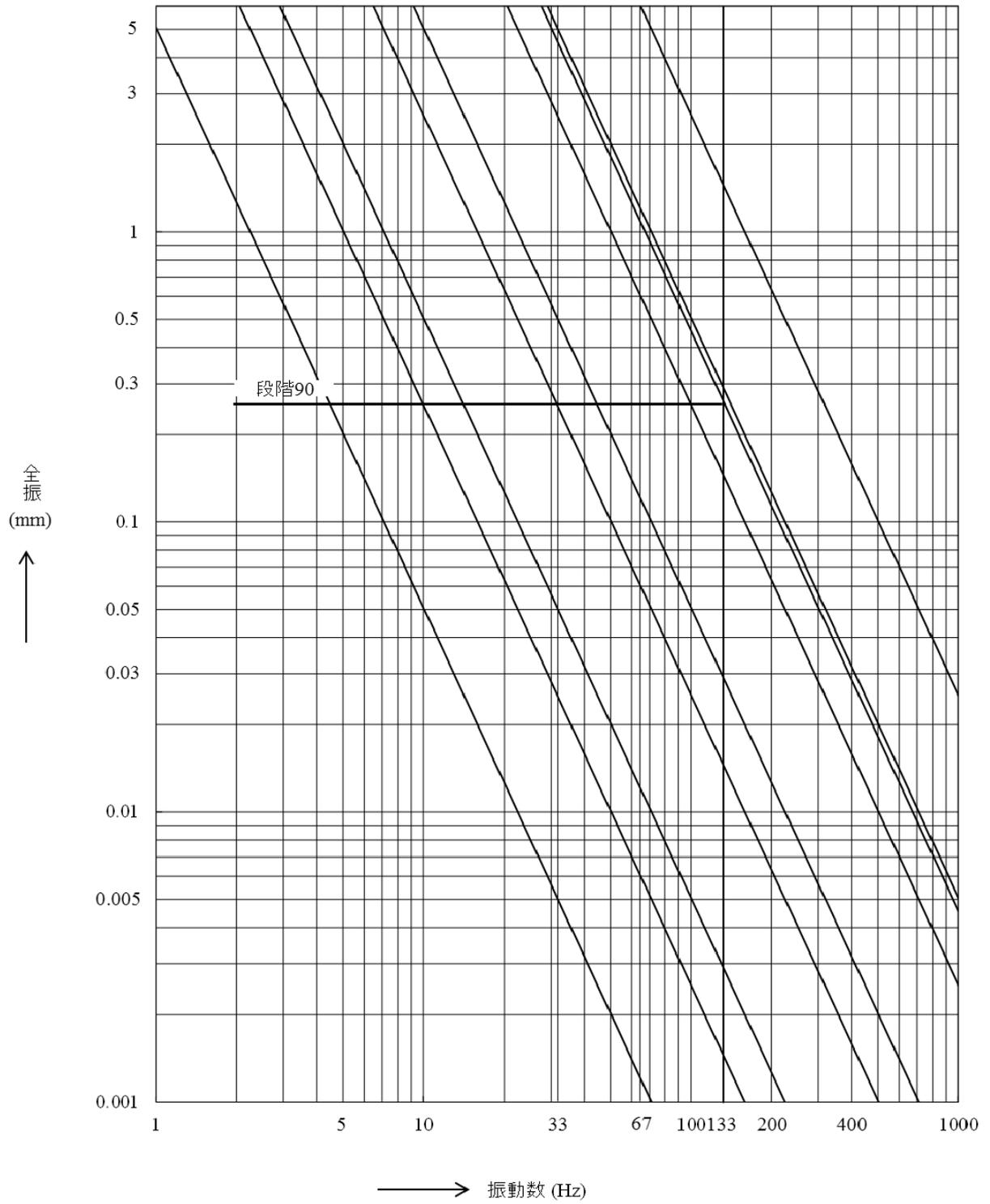


c) 付図3 振動数 133 Hz の場合の振幅

(誤)

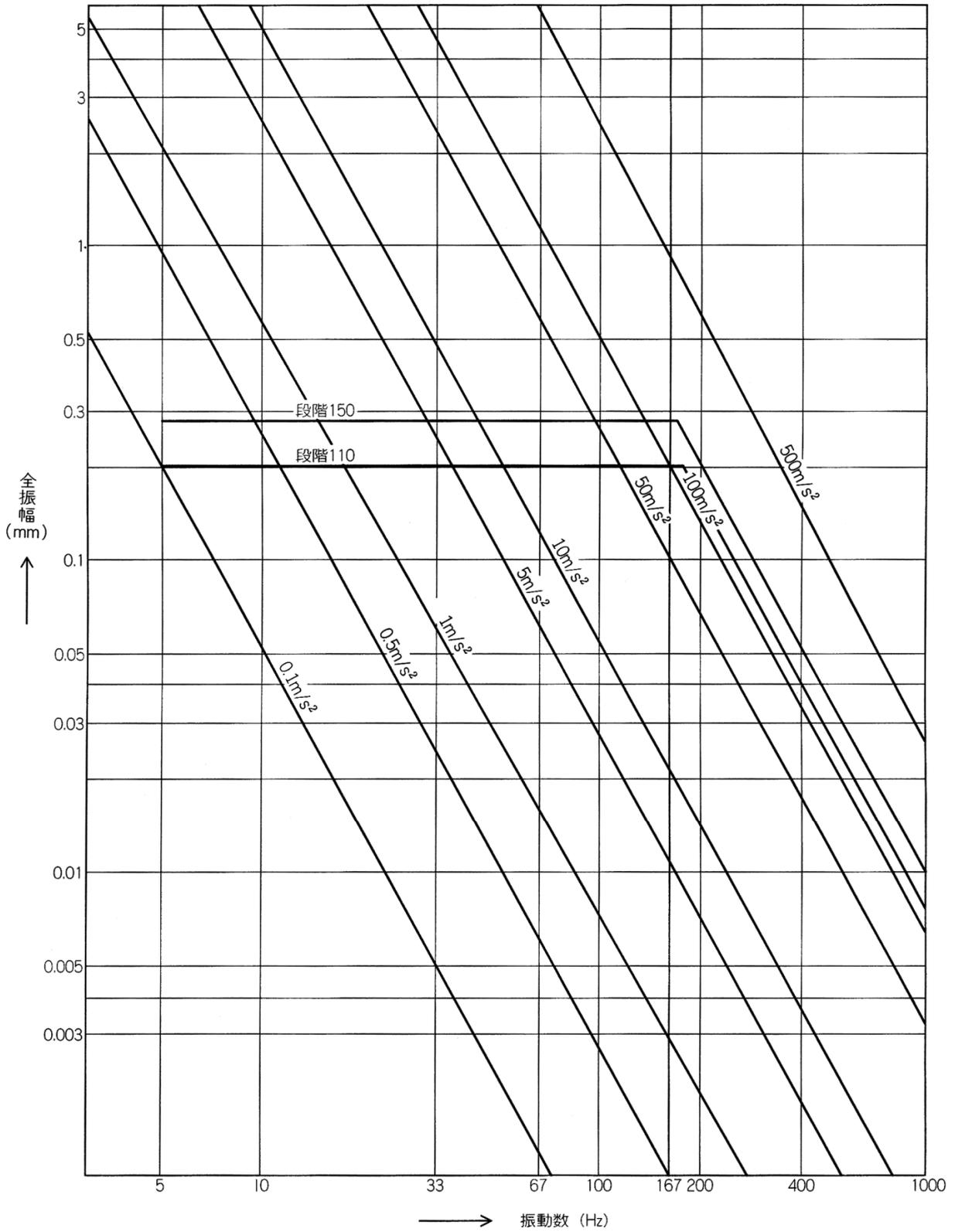


(正)

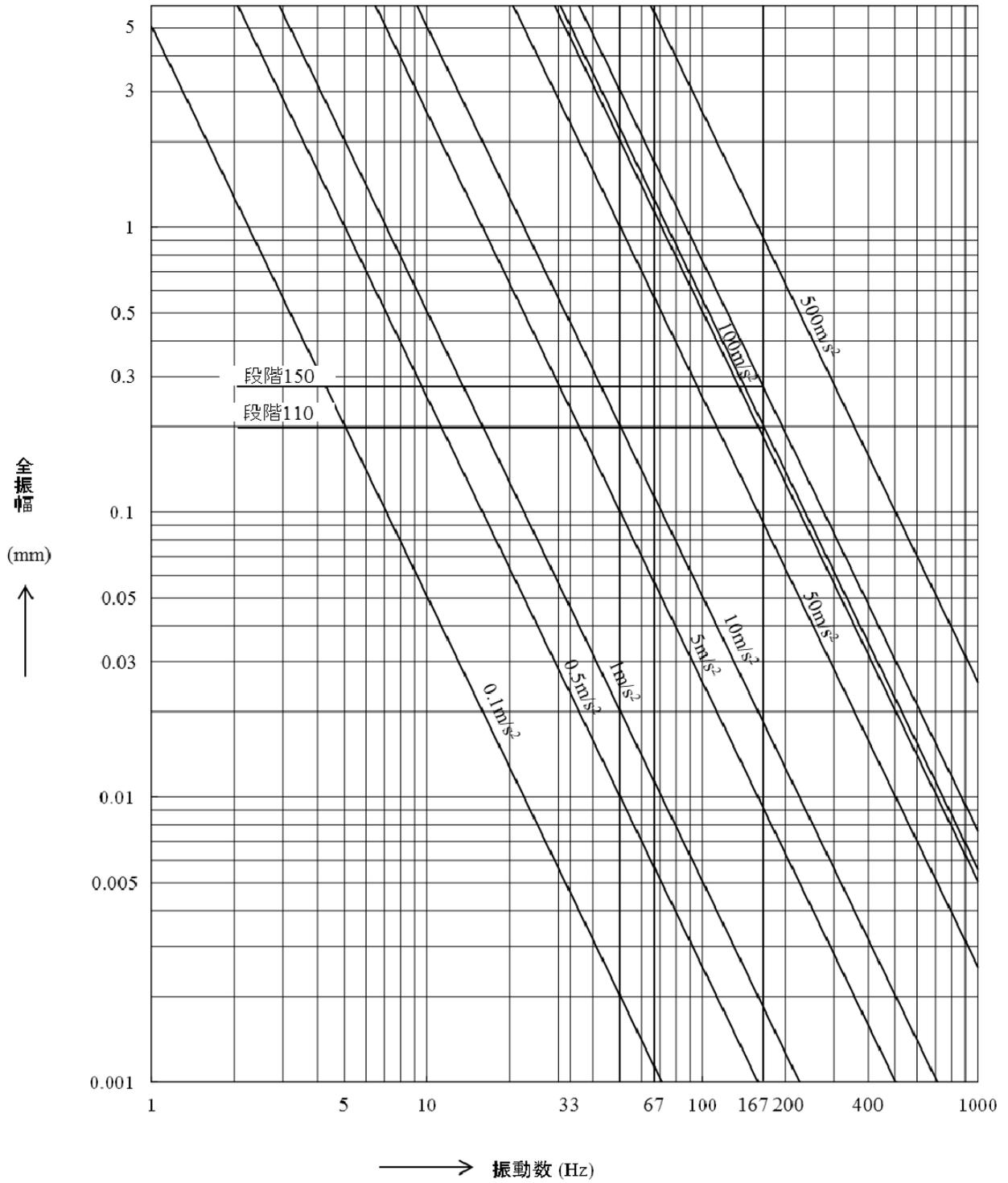


d) 付図4 振動数 167 Hz の場合の振幅

(誤)

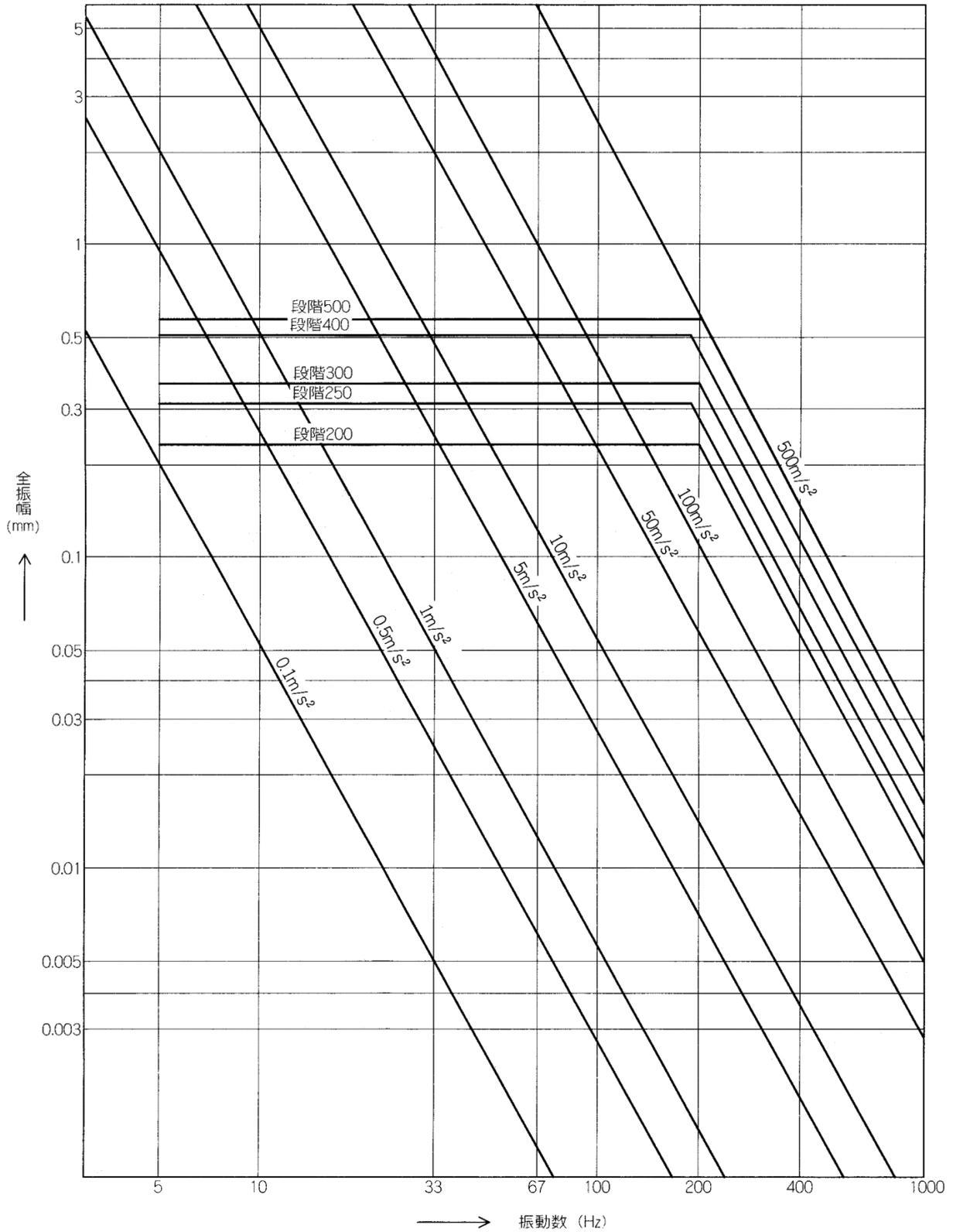


(正)

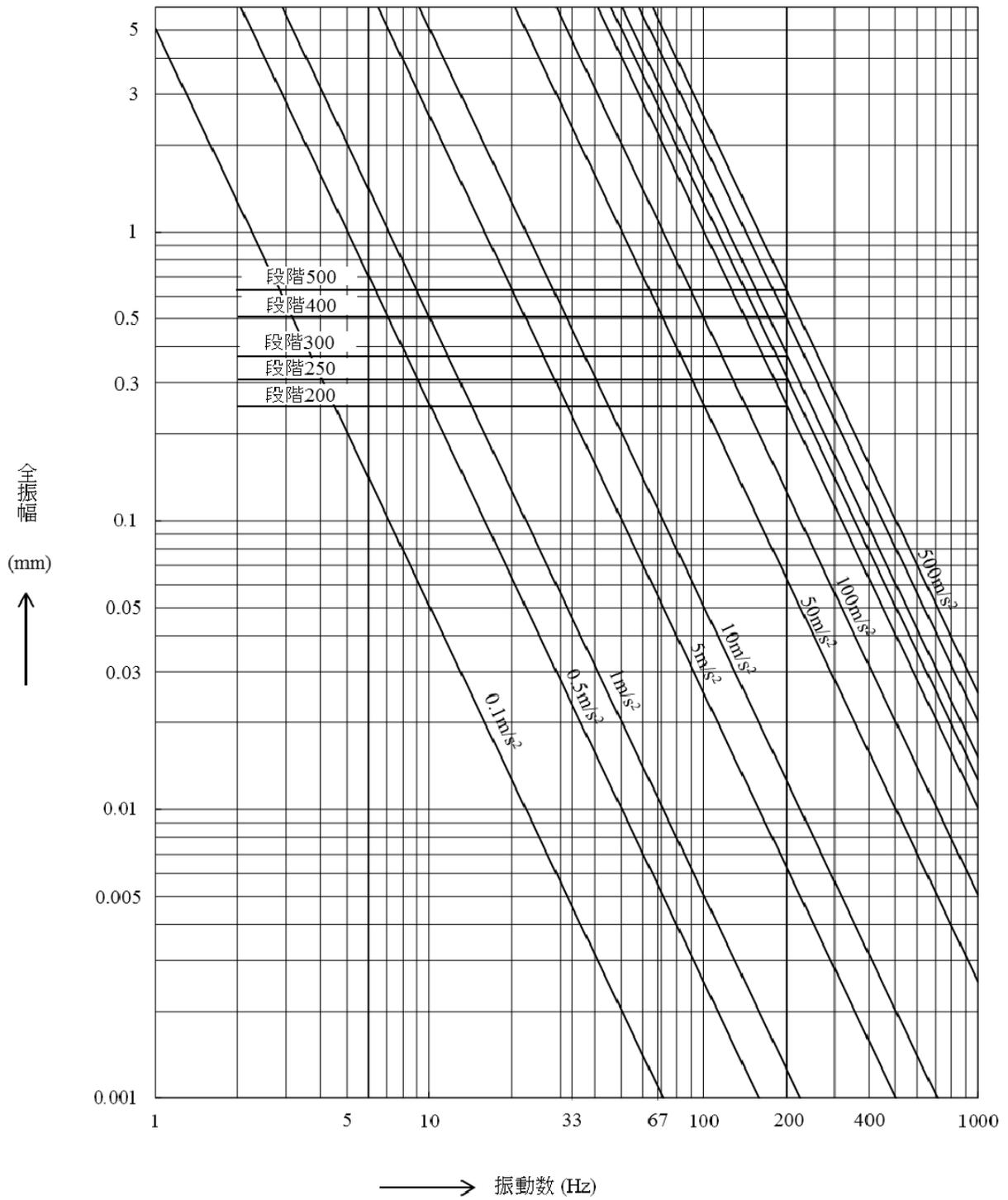


e) 付図5 振動数 200 Hz の場合の振幅

(誤)

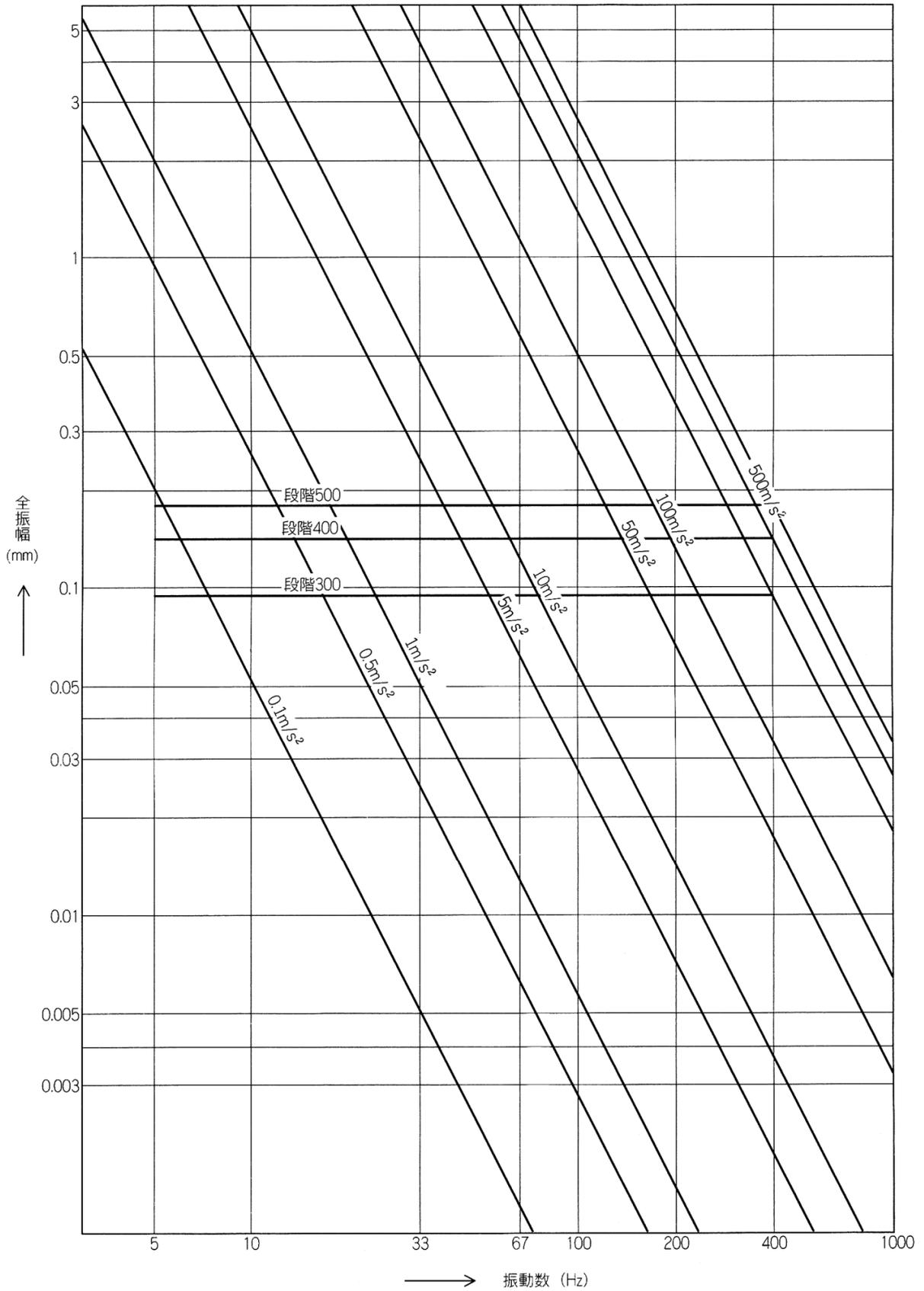


(正)



f) 付図 6 振動数 400 Hz の場合の振幅

(誤)



(正)

